



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日

東

上場会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 9405 URL <https://corp.asahi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西出 将之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理局長 (氏名) 熊田 容子 (TEL) 06(6458)5321
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	21,704	11.0	253	—	355	—	1,872	—
2025年3月期第1四半期	19,552	△3.4	△935	—	△747	—	△533	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,156百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △958百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	44.86	—
2025年3月期第1四半期	△12.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	127,112	80,354	61.9
2025年3月期	128,538	78,226	59.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 78,692百万円 2025年3月期 76,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	6.00	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	92,500	0.6	2,700	4.2	2,700	7.7	3,100	23.9	74.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	41,833,000株	2025年3月期	41,833,000株
2026年3月期1Q	100,859株	2025年3月期	99,391株
2026年3月期1Q	41,732,141株	2025年3月期1Q	41,749,479株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日まで)の日本経済は、雇用環境や所得環境の改善等に伴い、緩やかに回復をしているものの、米国の政策動向の影響や継続的な物価上昇等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送・コンテンツ事業がテレビスポット収入の好調等により増収となった結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は217億4百万円となり、前年同期に比べて21億5千2百万円(11.0%)の増収となりました。

費用面では売上原価が148億7千4百万円で、前年同期に比べて9億4千万円(6.7%)増加しました。販売費及び一般管理費は65億7千7百万円となり、2千3百万円(0.4%)増加しました。この結果、営業利益は2億5千3百万円(前年同期は営業損失9億3千5百万円)となり、経常利益は3億5千5百万円(前年同期は経常損失7億4千7百万円)となりました。また、特別利益に固定資産売却益等を計上した結果、税金等調整前四半期純利益は28億2千6百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失7億4千7百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億7千2百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億3千3百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

[放送・コンテンツ事業]

放送・コンテンツ事業の売上高は182億3千6百万円となり、前年同期に比べ19億6千8百万円(12.1%)の増収となりました。テレビのスポット収入やローカルタイム収入が増加したほか、大阪・関西万博開催に伴うイベント関連収入が増加したこと等によるものです。増収に伴い営業費用も増加しましたが、1億8千5百万円の営業利益(前年同期は営業損失8億4千6百万円)となりました。

[ライフスタイル事業]

ライフスタイル事業の売上高は子会社を新規連結したこと等により34億6千8百万円となり、前年同期に比べて1億8千4百万円(5.6%)の増収となり、営業費用も増加しましたが、7千1百万円の営業利益(前年同期は営業利益6千万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて14億2千6百万円減少し、1,271億1千2百万円となりました。現金及び預金等が増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産や有形固定資産が減少したこと等によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて35億5千4百万円減少し、467億5千7百万円となりました。未払金や流動負債のその他に含まれる未払費用等が減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて21億2千7百万円増加し、803億5千4百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は想定範囲内で推移しているため、通期連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表予想のとおりとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,879	25,089
受取手形、売掛金及び契約資産	16,034	15,283
有価証券	5,199	5,198
棚卸資産	1,819	1,911
未収還付法人税等	158	181
その他	4,437	2,490
貸倒引当金	△1	△4
流動資産合計	49,526	50,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,706	18,690
土地	16,771	14,398
その他（純額）	7,926	7,699
有形固定資産合計	43,403	40,788
無形固定資産		
ソフトウェア	1,264	1,194
ソフトウェア仮勘定	69	37
のれん	618	595
その他	138	131
無形固定資産合計	2,091	1,959
投資その他の資産		
投資有価証券	17,354	17,956
退職給付に係る資産	5,593	5,659
その他	10,549	10,578
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	33,483	34,181
固定資産合計	78,978	76,929
繰延資産		
社債発行費	33	31
繰延資産合計	33	31
資産合計	128,538	127,112

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	50	50
1年内返済予定の長期借入金	511	1,481
未払金	10,118	7,869
未払法人税等	292	112
引当金	560	715
その他	8,965	7,463
流動負債合計	20,498	17,691
固定負債		
長期借入金	4,658	3,556
社債	10,000	10,000
退職給付に係る負債	6,067	6,127
資産除去債務	1,438	1,551
その他	7,648	7,830
固定負債合計	29,813	29,065
負債合計	50,312	46,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	6,026	6,026
利益剰余金	55,765	57,620
自己株式	△57	△57
株主資本合計	67,033	68,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,461	3,911
退職給付に係る調整累計額	6,069	5,892
その他の包括利益累計額合計	9,531	9,803
非支配株主持分	1,662	1,662
純資産合計	78,226	80,354
負債純資産合計	128,538	127,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	19,552	21,704
売上原価	13,933	14,874
売上総利益	5,618	6,830
販売費及び一般管理費	6,554	6,577
営業利益又は営業損失(△)	△935	253
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	121	120
持分法による投資利益	9	—
その他	94	67
営業外収益合計	226	196
営業外費用		
支払利息	8	27
持分法による投資損失	—	48
固定資産処分損	2	0
貸倒引当金繰入額	6	—
その他	19	17
営業外費用合計	37	93
経常利益又は経常損失(△)	△747	355
特別利益		
固定資産売却益	—	2,435
持分変動利益	—	35
特別利益合計	—	2,470
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△747	2,826
法人税等	△137	942
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△609	1,883
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△76	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△533	1,872

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△609	1,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△218	470
退職給付に係る調整額	△130	△176
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△20
その他の包括利益合計	△348	272
四半期包括利益	△958	2,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△880	2,145
非支配株主に係る四半期包括利益	△78	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,268	3,283	19,552	—	19,552
セグメント間の 内部売上高又は振替高	158	33	191	△191	—
計	16,426	3,316	19,743	△191	19,552
セグメント利益又は損失 (△)	△846	60	△785	△150	△935

(注)1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△191百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△150百万円は、セグメント間取引消去6百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△157百万円であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,236	3,468	21,704	—	21,704
セグメント間の 内部売上高又は振替高	133	43	176	△175	1
計	18,369	3,512	21,881	△175	21,705
セグメント利益	185	71	256	△3	253

(注)1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△175百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去8百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△12百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	863百万円	895百万円
のれんの償却額	25百万円	27百万円